

市民企画講座・ワークショップ

誘われていませんか？ 駅やストリートでのキャッチが危ない

私たちの生活空間には、女性を性的対象にした情報や商品に満ち溢れています。「芸能界に興味ない？」などとスカウトに声をかけられる高校生、大学生、若い女性たちは、身近にたくさんいます。言葉巧みに言い包められて、とんでもない性暴力・性被害を受ける例が増えています。

PAPS(ポルノ被害と性暴力を考える会)はAV出演に関して困っている方の相談や、ポルノ被害の相談を受けたり、防止のための啓発活動をしています。

1 アイドルに憧れていきつく先は？

1. 駅や街でのスカウトの実際
2. 婦人保護施設にたどり着いた女性たちの実態

2 「ポルノ被害について考える」

まだよく知られていないその実態

※ここでの「ポルノ」とは、性表現一般のことではなくて女性や男性を性的に露骨な形で暴力的、従属的、見世物的に扱う表現物のことをいいます。例えば、多くのアダルトビデオ、コンビニ等で置かれている成人向け雑誌はポルノになります。このようなポルノの制作・流通・消費・普及などを通じて起こるさまざまな性被害や性暴力のことを「ポルノ被害」といいます。



日時： 2014年11月22日(土) 14時～16時

会場： フォーラム(男女共同参画センター横浜)
2階 セミナールーム

JR・横浜市営地下鉄戸塚駅徒歩5分

資料代： 1000円
学生 500円、中・高生無料

定員： 70人

保育： 1歳6ヵ月～未就学児(予約制・有料)

※経済的に困難な事情がある横浜市内在住・在勤・在学の方には、保育料が免除される制度があります。詳細は電話 045-862-5052へお問合せください。

企画実施： PAPS(ポルノ被害と性暴力を考える会)
<http://paps-jp.org>

※提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。

※できるだけ公共交通機関をご利用ください。

フォーラム(男女共同参画センター横浜)

横浜市戸塚区上倉田町 435-1

Tel: 045-862-5052

フォーラム横浜

検索



ポルノ被害の啓発用マンガ(参考資料)



(C) 2014 PAPS (ポルノ被害と性暴力を考える会) Author:漫画家エムシさん

実際にPAPSに相談があったケースを広く知っていただくためにマンガにしました。Aさんの場合、出演させられる前に相談する相手がいなかったために、結局、AVに出演させられました。それに対してBさんは、出演する前に支援団体に相談して、無事、被害を免れました。あなたはひとりではありません、どうか勇気をもって、PAPS、支援団体や性被害の問題に詳しい弁護士に相談してください。